

2019年12月21日(土)

公益社団法人日本語教育学会主催
シンポジウム2019

文部科学省委託
外国人児童生徒等教育を担う教員の
養成・研修モデルプログラム開発事業

目的

本事業(3か年)の実績を、総括的に報告するとともに、このモデルプログラムの活用方法と普及について検討する。さらに、本事業を通して浮かび上がった課題をもとに、外国人児童生徒等教育・支援の現場の今を捉え、教員・支援員の力量形成における本プログラムの普及とその可能性に関して議論する。

日時・場所・定員

日時:

2019年12月21日(土)
13:00-17:00(開場12:30)

場所:

学習院大学南3号館201教室
*JR目白駅徒歩1分
地図・アクセス等詳しくは[こちら](#)

定員:200名(先着順)

*定員になり次第、募集を締め切ります。

*プログラムの詳細は、決定し次第、本事業webサイトにて公開します。

参加費無料・要事前申込

日本語教育学会ウェブサイト(<http://www.nkg.or.jp/>)の右肩にある「マイページ」より事前申込をお願いします。詳しくは[こちら](#)をご覧ください。操作方法についてご不明な点は、下記の問合せへ必ず事前にご連絡ください。

内容

13:00 開会

趣旨・事業概要説明

13:15-14:45 事業報告(本学会文部科学省委託事業特別委員会委員)

- 資質・能力モデル・内容構成・モデルプログラム
- 2019年度実施研修・セミナーの実施とその成果
- 普及・広報活動(ガイドブック作成・webサイトの運営他)

15:00-17:00 シンポジウム(登壇者は予定)

テーマ:外国人児童生徒等教育の担い手を育てる

—モデルプログラムを活用した教員・支援員養成・研修の可能性—

現職教員・支援員に求められる資質・能力とその育成

指導主事の立場から・兵庫県東播磨教育事務所 村松好子
・三重県教育委員会 吉田かをる

初期の集中日本語指導教室運営の立場から

・横浜市教育委員会 出川進

学校管理職の立場から・広島市立広瀬小学校 二宮孝司

・福岡市立松島小学校 西村綾子

教師の養成・研修に関する社会的動向と今後の方向性

日本語教師養成に関して 金田智子(学習院大学)

外国人児童生徒等教育の充実のために 佐藤郡衛(明治大学)

コーディネータ:齋藤ひろみ(本事業特別委員会/東京学芸大学)

17:00 閉会

<問合せ先>

公益社団法人日本語教育学会事務局 文部科学省委託事業特別委員会担当:大塚・小原
電話:03-3262-4291(平日9-18時のみ) FAX:03-5216-7552 メール:mmp-office@nkg.or.jp

本事業webサイト:<https://mo-mo-pro.com/modelprogram>